



電動スプレー KR-25

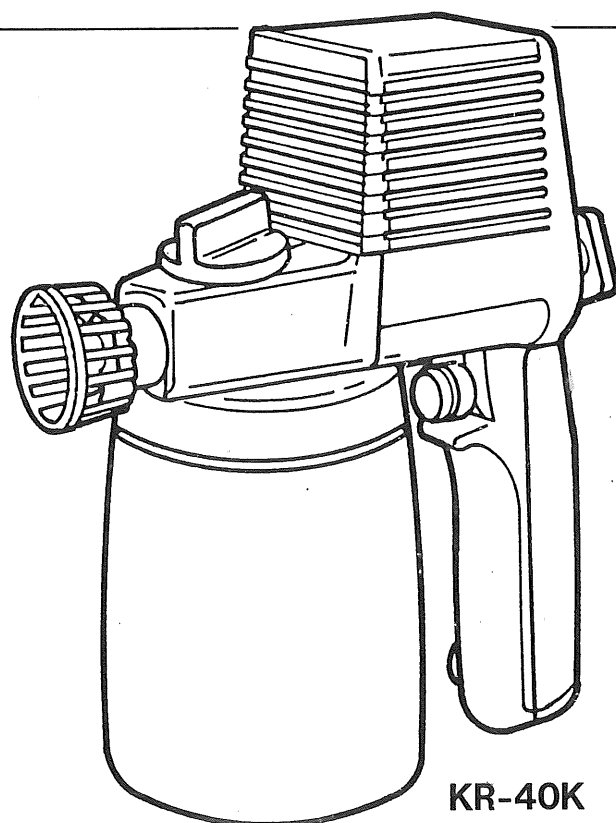
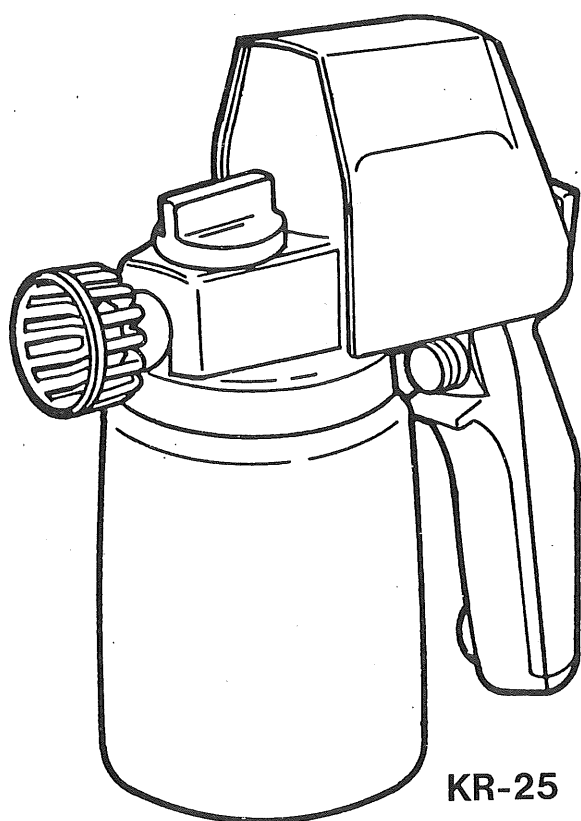
電動スプレーキット KR-40K

取扱説明書

保証書付

このたびは、当社電動スプレーをお求めいただきまして、まことにありがとうございます。

- この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと大切に保管いただき、わからないときは、再度お読みください。



●改良のため、お断りなく仕様、外観を変更することがあります。

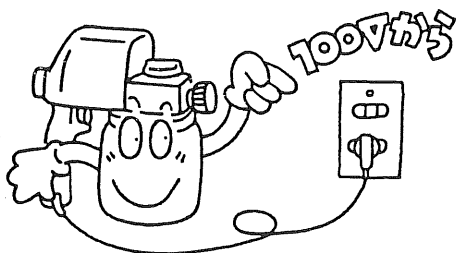
ご使用前に

購入後はじめてご使用になるときは、当取扱説明書を初めからおわりまで必ず一度お読みになったうえでお使いください。

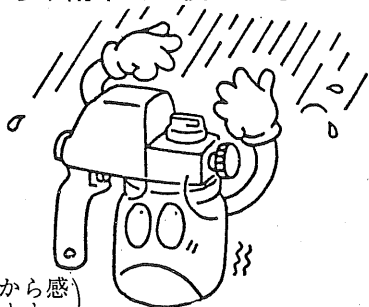
必ず守って

ください

- 必ず銘板に記載してある電圧で、ご使用ください。



- 湿度の高いところや雨中での使用はさけてください。

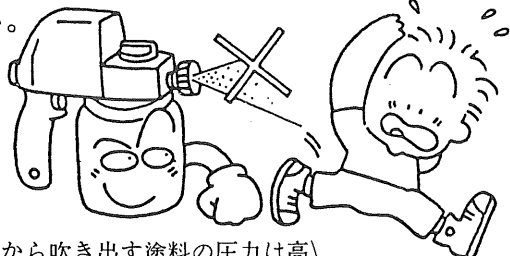


(内部の絶縁不良などから感電事故の原因となります。)

- 火気に向って吹き付けないでください。



- ノズルの吹出口を人に向けないでください。

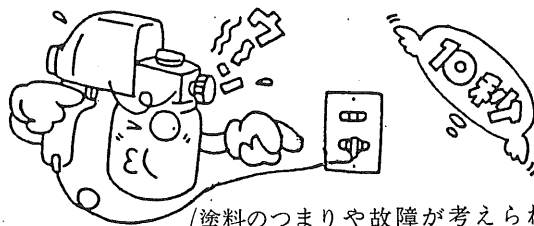


(ノズルから吹き出す塗料の圧力は高圧です。手や人の身体に向けての操作はしないでください。)

- 洗浄の際、本体を水やシンナーに浸さないでください。

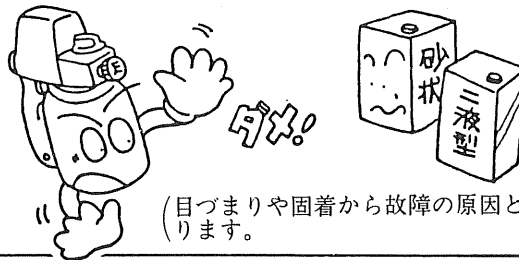


- 10秒ほどスイッチを入れても塗料が出ないときは、作業を中断してください。



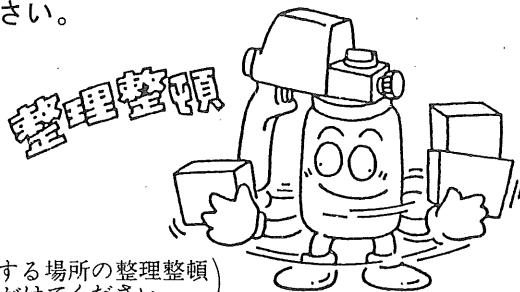
(塗料のつまりや故障が考えられます。そのまま続けると内部の機構を痛める原因となります。)

- 砂状塗料、二液型塗料、即乾タイプ塗料、超高粘度塗料は使用しないでください。



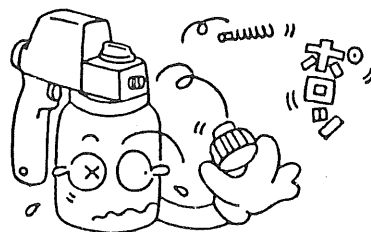
(目づまりや固着から故障の原因となります。)

- 足場のしっかりしたところでご使用ください。

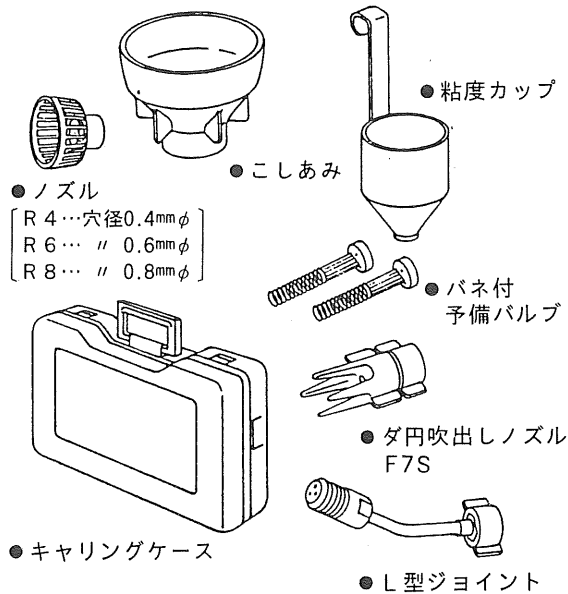
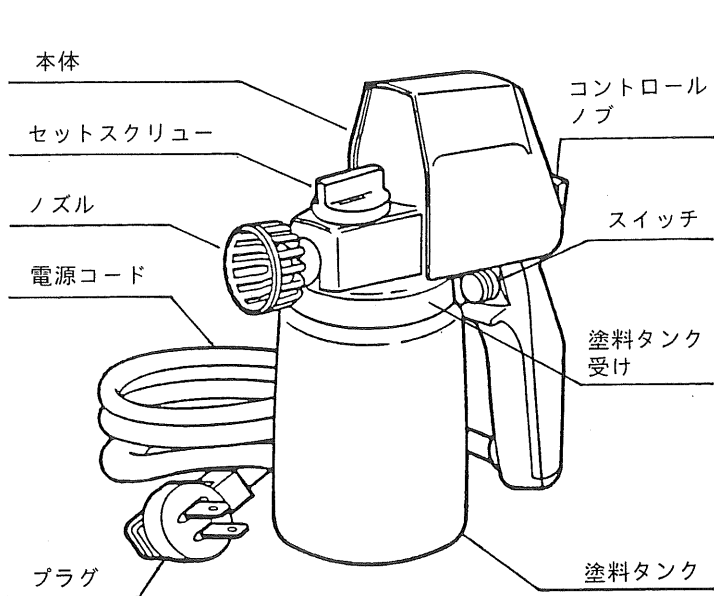


(塗装する場所の整理整頓を心がけてください。)

- 部品は確実に取り付け、使用中にはずれることの無いようにしてください。



各部のなまえと使い方



●構成内容

KR-25

- ・本体 (ノズルR 6・塗料タンク付)
- ・こしあみ
- ・粘度カップ
- ・取扱説明書

KR-40K

- ・本体 (ノズルR 8・塗料タンク付)
- ・ノズルR 4・ノズルR 6
- ・バネ付予備バルブ (2ヶ)
- ・ダ円吹出しノズルF 7S
- ・L型ジョイント
- ・こしあみ
- ・粘度カップ
- ・キャリングケース
- ・取扱説明書

●仕様

モデル	KR-25		KR-40K	
電源	AC100V			
周波数	50Hz	60Hz	50Hz	60Hz
消費電力	55W		95W	
定格時間	10分			
最大吐出量	250cc/分		350cc/分	
重量	1.2kg		1.7kg	
コード長さ	2.5m			
塗料タンク容量	700cc			

初めて塗装される方への

ワンポイントアドバイス

●塗装作業について

- 塗る場所に合わせて塗料を選びます。
- 塗装する面積に合わせて塗料を用意します。
(予定の塗装面積に合わせた量より少し余裕を持って塗料を用意します。)
- あらかじめ塗装する面の下地処理をします。
 1. 浮いていたり、はがれかかっている古い塗料や、サビは、スクレーパーやワイヤーブラシ、サンドペーパーなどで削り落とします。
 2. 油のしみや汚れは、洗い流したあと、ラッカーシンナーなどでふき取りきれいにします。
- 塗料がはみ出さないよう、マスキング (目かくし) をします。
塗料が付くと困るところや塗装しないところは、ビニールや古新聞紙などでおおったのち、マスキングテープなどで、おおい (つつみ) かくします。

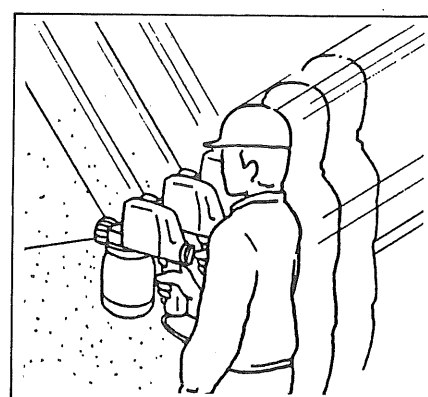
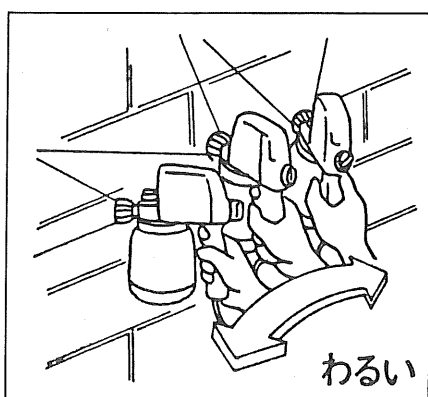
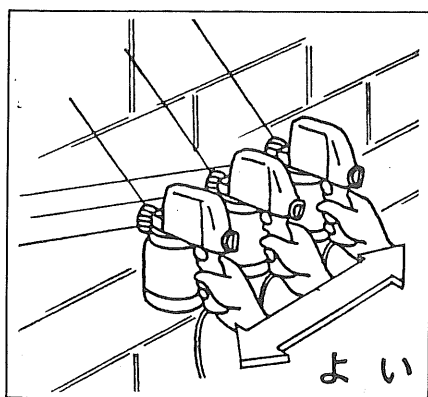
- 服装は塗装作業に適した、動きやすく汚れても良いものに替えます。
(水性塗料はぬれているうちに洗い流してください。)
- 戸外で塗装されるときは、晴れた日で、風の強くない日を選んでください。
(特に戸外の場合は、風向きや強さには充分注意してください。
(塗料が飛び散りきれいに塗れないばかりか、他が汚れる原因にもなります。))
- 塗装作業のあとは、すぐにあとしまつをする習慣をつけてください。
 - ・電動スプレーは使用したうすめ液で洗浄し、自然乾燥させます。
 - ・残った塗料は容器のフタをしっかりと閉めたのち、幼児の手の届かない冷暗所に保管します。

●美しい塗装面を得るために

- 光沢仕上げを希望されるときは、油性塗料（ラッカー・エナメル塗料など）を使用します。
- 美しく仕上げるためには、下地の調整が重要です。
専用の粘度カップで落下秒数を確認調整します。
(使用される塗料に合わせたうすめ液で濃度を調整します。)
- 実際に塗装される前にダンボールや古新聞などへ、試し吹きをして、塗霧の状態を確認します。
- 1回塗りで厚く塗ると、塗装ムラやタレの原因となります。
「うす塗りで乾いたら塗る」をくり返し（3～4回）仕上げるようにしてください。
- 吹き付ける時の間隔（ノズルと塗装面の距離）は、15～30cm程度離して平均して塗装するようにしてください。

1) 塗装距離について

近すぎますと、塗装面がアワ立ったり、塗装ムラやタレの原因になります。
離しすぎますと塗料が散るだけでなく、一部にはツヤ有り塗料を使っても光沢が出ない原因となったり、ムダな塗料が必要となります。
一定の距離を保つコツは手首で振り回さないで腕全体を使って平行に動かしてください。
又、広い面を塗装される場合は身体ごと動かすと塗装ムラが目立たなく塗装できます。
※必ず足元はかたづけてから塗装に入る習慣を付けてください。



2) 水平に保って塗装してください。

傾けて塗装されますと空気が混入したりして塗装面がアワ立ったりムラの原因となります。

上向き、下向き塗装をされる場合はL型ジョイントを使用してください。

(KR-40Kは付属品として付いています。KR-25は別売りアクセサリとしてお買い求めください。)

- 3) 吹き付けの方向は、左右に動かしたのち、上下方向に吹き付けます。吹き付けの間隔は、塗料の霧が広がる円（面）の外側1/3ぐらいを戻り方向の動きで重なるようにして塗ります。

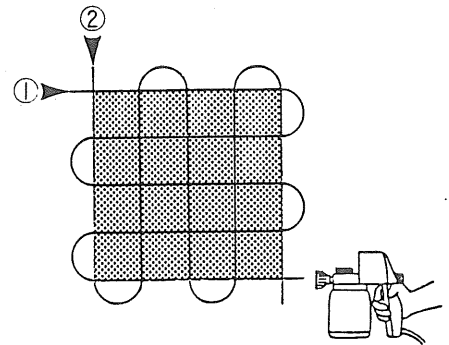
塗装面、塗料の種類や色により異なります。
 試し塗りで感覚をつかんでください。

方向を変えるとき、ややもすると腕の動き速度が異なり、塗料が濃くなりがちですから、なれるまでは塗装する個所からはずした位置で方向を変えると塗装ムラが出にくくなります。

※途中で止めたり重ね塗りをしないでください。

- 梅雨時や雨の日、寒い日の塗装は避けてください。

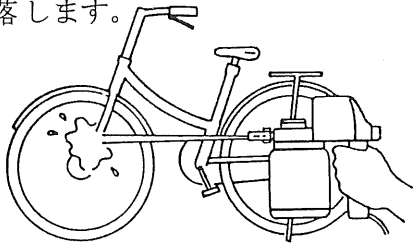
乾燥が遅れるだけでなく、塗膜が白くにごったり、光沢の出ない原因となります。



●その他の用途

洗浄

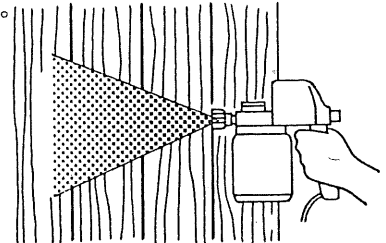
油やホコリで汚れた機械、農機具、エンジンや自転車、換気扇などに軽油、洗剤を吹き付け、付着した汚れを落します。



- 別売りアクセサリーのジェットノズルを使用します。

塗布

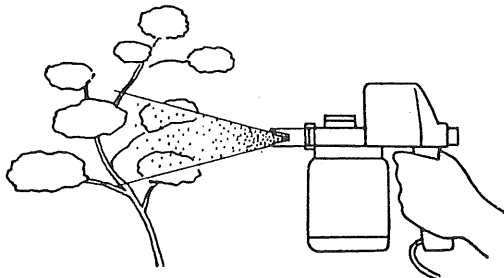
柱や建物の外まわり、ベランダ、板ベイなどへの防腐剤の塗布や防水剤の塗布から白アリ予防、駆除剤の塗布に利用できます。



- 通常塗装用のノズルをはじめ別売りアクセサリーのダ円吹出しノズルを使用します。

散布

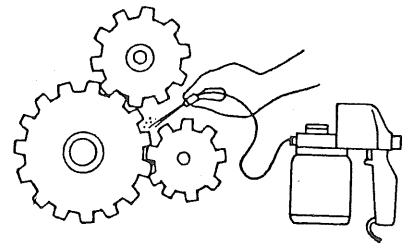
薬剤、殺虫剤、及び一般園芸用薬剤散布に利用できます。



- 塗布同様ノズルをはじめダ円吹出しノズルを使用します。

注油 注入

機械内部への注油、自転車や車輛の注油に利用できます。又、薬剤注入にも利用できます。



- 別売りアクセサリーのチューブノズルを使用します。

塗 料 の 粘 度 調 整

電動スプレーに合わせ使用する塗料の粘度を調整します。

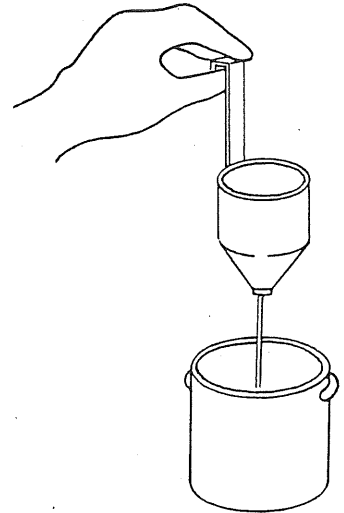
- 粘度カップを使い調整します。

- 1) 塗料をよくかき混ぜてください。

良くかき混ぜたつもりでも底の方に沈澱しています。

必ずヘラ等を使い均等になるようかき混ぜてください。

- 2) 粘度カップを塗料の中へ入れます。
- 3) 粘度カップを塗料から引き上げます。
- 4) 粘度カップの中の塗料が下の小孔から落下し、粘度カップの中が空になる時間(秒数)を計ります。



落下時間の目安

塗料名	秒数の目安
ラッカー塗料	16~20秒
エナメル塗料	16~20秒
プライマー(下地塗料)	25~30秒
サビ止め塗料	25~30秒
車用アンダーコート	30~40秒
ステイン	16~20秒

◎水性塗料の場合は粒子及び電動スプレーの能力の兼合いからKR-25では55~56秒に、KR-40Kでは65~80秒を目安としてください。

◎2液性塗料、速乾タイプ塗料、砂状粒子の含まれた塗料、高粘度塗料は使わないでください。

内部機構の目づまりや異常磨耗から故障の原因となります。

◎塗料の種類や季節、周辺温度によって粘度は若干異ってきます。又、電動スプレーの能力、ノズルの口径によっても粘度を変える必要があります。

■目安表は参考値としてご覧いただき、実際に塗装される場合は試し吹き、試し塗りをした上で塗装してください。

使用の方法

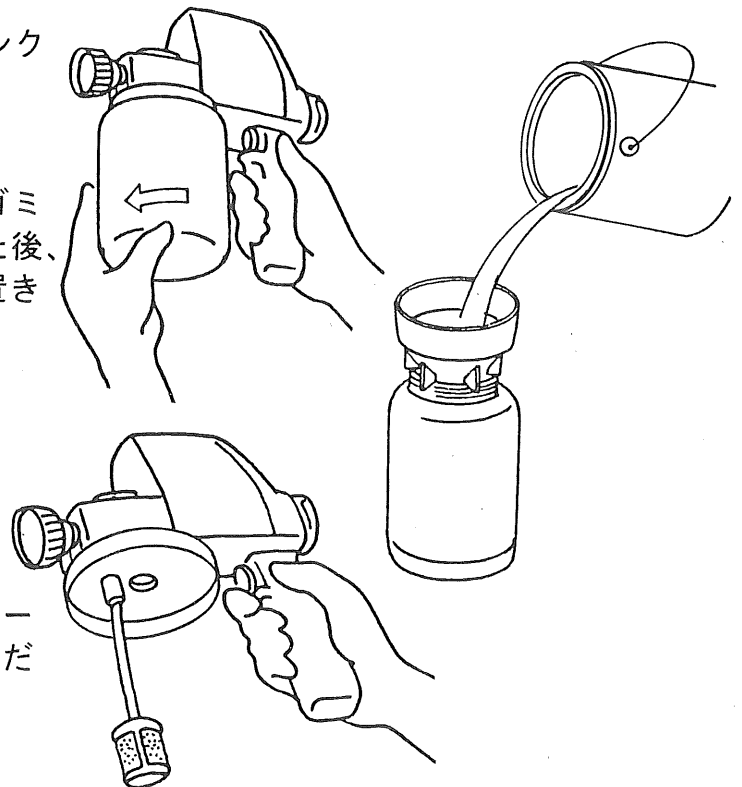
- ① 塗料タンクを左へまわし、塗料タンク受けから取りはずします。

- ② 取りはずした塗料タンクの中に、ゴミなどが入っていないことを確認した後、塗料タンク口の上に“こしあみ”を置き調整済みの塗料を入れます。

(塗装面積の目安としては、塗料タンクは1回で700ccの塗料が入れられ、約2坪(2.5m×2.5m)の面が可能とお考えください。)

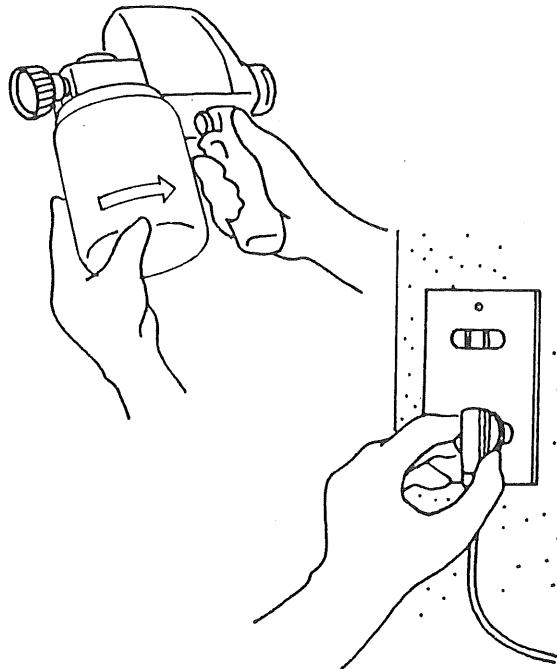
- ③ 塗料タンク受けの下面にストレーナーが確実に付いているかを確認してください。

(ストレーナーの網目がつまっていたら掃除をしてください。)



④ 塗料の入った塗料タンクを静かに、塗料タンク受けにねじ込み取り付けます。

(塗料タンクに必要以上の塗料を入れて取り付けられますと塗料があふれ出て思わぬトラブルの原因となることがあります。)



⑤ 100 V コンセントに電源コード先端のプラグを差し込みます。

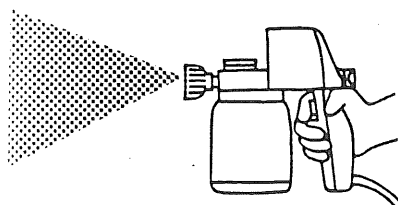
- 差し込み、抜き取りは必ずプラグ部分を持って行ってください。
- 延長コードを使用される場合、あまり長くされますと電圧降下の原因となり、機能が充分発揮できないことがあります。また、使用される場合は電動スプレーの電源コードと同等以上の太さのコードを使用してください。

⑥ スイッチボタンを押すと「ブー」という音がしたのちノズルから塗料が吹き出てきます。

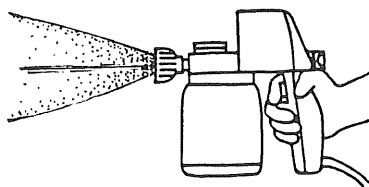
(スイッチボタンを押し、約5秒ぐらいしてから塗料が霧状になり出てきます。)

(注) スイッチボタンを押しても、音がしなかったり、塗料が出てこない場合は、目づまりや故障が考えられます。スイッチボタンから指を離し、コンセントから電源コードのプラグを抜いてください。目づまりの場合は「使用後の手入れ」を参考に分解洗浄してください。故障の場合は、お買い求めの販売店にご相談ください。

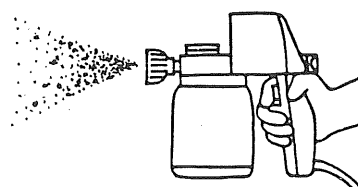
⑦ 塗料の霧の状態を確かめ、最良に調整します。



正常



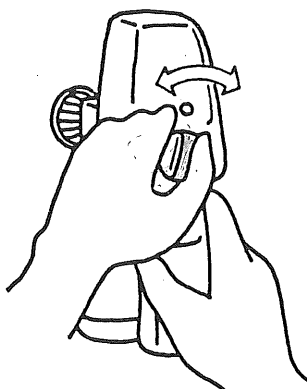
塗料の粘度を再調整してください。



コントロールノブを回し調整してください。

⑧ コントロールノブの調整

(コントロールノブは右に回すと閉まり、左に回すと開きます。正常に塗料が出るように調整してください。)



以上で実際の塗装に入ってください。

使用後の手入れ

塗装作業が終了したら、“すぐに洗浄する”習慣をつけてください。
色替えや塗料の種類を変える場合、長期間格納される場合には状況に合わせて洗浄してください。

●色替えの場合

- 1) 塗料タンク内に残った塗料を塗料の容器にもどし、塗料タンクの中の塗料をうすめ液で洗ってください。
同様にストレーナーも取りはずしうすめ液で洗います。
- 2) 洗ったストレーナーを塗料タンク受けに取り付けたのち、塗料タンクにうすめ液を入れ、塗料タンク受けに取り付けて電動スプレーを作動させます。
- 3) 吐出されるうすめ液が透明になるまで、塗料タンク内のうすめ液をとりかえて洗浄をくりかえしてください。
透明になれば洗浄は終了です。
次に塗装される色の塗料を入れ塗装してください。

●塗料の種類を変える場合／長期間使用しないで格納する場合

- 1) 色替えの場合と同様の操作をし、軽く内部を洗浄します。
- 2) ノズルを左に回しゆるめ取りはずします。
- 3) バネ付き予備バルブを抜き取ります。
- 4) セットスクリューを左に回しゆるめ、取りはずします。細かい部品は無くさないよう小皿などに入れてください。
- 5) 塗料タンク受けから出ているノズル取り付け軸を押しながら下へさげると、塗料タンク受けがはずれます。
- 6) ピストン及びピストンスプリングを抜き取ります。
- 7) 抜き取ったあとの穴を事務用のボールペンの芯のうしろ側など細くてキズを付けにくいもので押し、中のスチールボールを取り出してください。

※ピストンのうしろ側に少量のグリスか機械油を塗っておいてください。

※スチールボール、バネ付き予備バルブは無くさないよう注意すると共に組み付け忘れのないようにしてください。

バネ付予備バルブは作動中高圧にさらされています。樹脂部にキズやヒビ割れが起きたものは寿命とお考えいただき、別売りアクセサリーとしてお買い求めの上、交換してください。

※長期間使用しないで保管される場合はサビ止め油を金属部分にうすく塗ったのち組み付けてください。

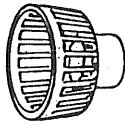


アクセサリの使い方

(別販売アクセサリを含む)

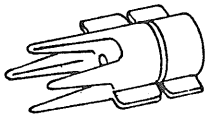
●ノズル

R 4 (0.4mm径) ・ R 6 (0.6mm径) ・ R 8 (0.8mm径) の3種類。一般に口径が小さいものは粘度の低い(うすい)ものに適し口径の大きいものは大量に塗装される場合や粘度の高い(ねばりの濃い)ものに適しています。



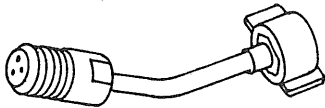
●ダ円吹き出しノズル F 7 S ・ F 5 S

吹き出し形状が楕円形(扁平)になっており、平らな広い面の塗装に適しています。粘度や塗装速度に応じ使い分けてください。



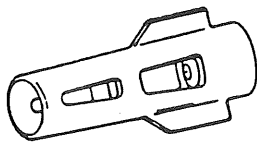
●L型ジョイント

ノズルをはずした後にL型ジョイントを取り付け、先端にノズル又はダ円吹き出しノズルを付けて使用します。上向きや下向きの塗装に使用してください。



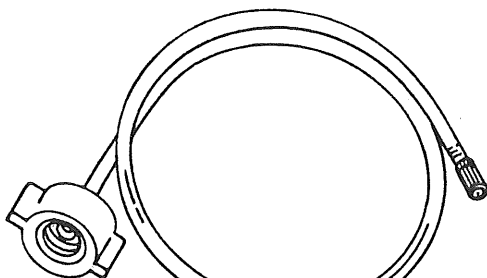
●ジェットノズル

直線状に吹き出すノズルです。洗浄に使用してください。



●チューブノズル

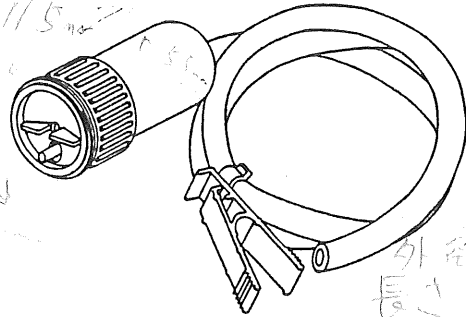
細く、自由に方向が変えられますから機械部品への注油をはじめ薬剤の注入などに利用いただけます。



外径φ
長さ240mm

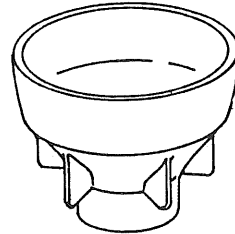
●塗料缶接続セット

別の容器から直接電動スプレーに接続できるセットです。ケースを塗料タンク受けに取り付け、ケースから出ているビニール管を別容器の塗料などに直接入れて吸い上げます。便利ははずれ防止のクリップ付です。大量の塗料を塗装されるときに利用ください。



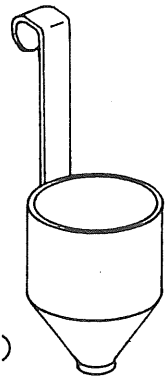
●こしあみ

調整済の塗料を塗料タンクに移すときのジョウゴとフィルター役をします。



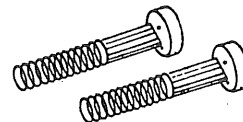
●粘度カップ

塗料の粘度を確認するために使用します。



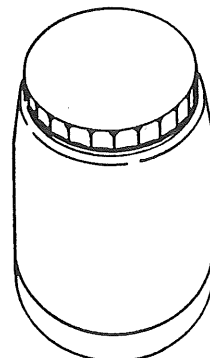
●バネ付予備バルブ(2ヶ1組)

吐出する圧力を調整する弁です。



●塗料タンク

調整済の塗料を入れる容器で本体(塗料タンク受け)に直接取り付けて使用します。(容量700cc)



アフターサービス

1. 保証書(説明書に付いています)

保証書は、必ず「販売店名、購入日」などの記入を、お確かめのうへ、販売店からお受け取りいただき、保証書内容をよくお読みのち大切に保存してください。

保証期間——お買い求めの日から1年間です。

2. 保証期間中、修理を依頼される時。

調整をされても正常に作動しないときや、その他異常のあるときは、恐れ入りますが、お買い求めの販売店迄保証書を添えて製品を持参ください。

保証書の記載内容により、販売店で修理いたします。

3. 保証期間経過後、修理を依頼される時。

お買い求めの販売店にまずご相談ください。

修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理いたします。

リョービ東和株式会社 連絡先

本社	〒464 名古屋市千種区春岡通り7丁目49番地	☎ (052) 761-5111(大代)	FAX (052) 762-9421
北海道営業部	〒003 札幌市白石区東札幌2条2丁目3番17号	☎ (011) 841-9241	FAX (011) 812-3752
東北営業部	〒983 仙台市卸町東3丁目1番1号	☎ (022) 288-8061	FAX (022) 288-0590
東日本営業部	〒101 東京都千代田区外神田3丁目15番地1号	☎ (03) 257-1600	FAX (03) 257-1607
東海営業部	〒464 名古屋市千種区春岡通り7丁目49番地	☎ (052) 762-0554	FAX (052) 762-9473
関西営業部	〒538 大阪市鶴見区諸口1丁目6番地18号	☎ (06) 912-7115	FAX (06) 912-1280
中国営業部	〒736 広島市安芸区船越南3丁目7番地29号	☎ (082) 823-0310	FAX (082) 823-4180
北信越営業部	〒950 新潟市大形本町19番地1	☎ (025) 273-8335	FAX (025) 275-9615
九州営業部	〒816 福岡市博多区東那珂1丁目15番地59号	☎ (092) 474-2825	FAX (092) 441-0833
四国営業部	〒790 松山市井門町54-10	☎ (0899) 56-3330	FAX (0899) 57-0986
その他営業所は全国主要都市63ヶ所。			

発売元



リョービ東和株式会社

〒464 名古屋市千種区春岡通り7-49
電話(052)761-5111(大代)



リョービ株式会社

〈無料修理規定〉

1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、お買上げの日から裏面記載の期間中に故障した場合はお買上げの販売店に修理をご依頼ください。
無料修理をさせていただきます。
2. 無料修理をお受けになる場合には、必ず商品と本書をご提示のうえ、お買上げの販売店にご依頼ください。
3. ご転居の場合は事前にお買上げの販売店にご相談ください。
4. ご贈答品等で本書に記入してあるお買上げの販売店に修理が依頼できない場合は、お買上げの販売店もしくは最寄りのリョービ東和営業所へご相談ください。
5. 保証期間内でも次の場合は有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買上げ後の落下等による故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、異常電圧による故障及び損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外（例えば、業務用の長時間使用、車輛、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
 - (ホ) 本書の提示がない場合。
 - (ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入もしくは証するものの貼付等提示するものがない場合あるいは、字句を書き替えられた場合。
6. 本書は日本国内に於いてのみ有効です。
7. 本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保存してください。

（修理メモ）

※この保証書は、本書に明記した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買上げの販売店もしくはリョービ東和各営業所へお問い合わせください。

※保証期間経過後の修理について詳しくは「アフターサービス」の項をご覧ください。



電動スプレー・電動スプレーキット

保証書

本書は、本書記載内容（裏面記載）で無料修理を行うことをお約束するものです。
 お買い上げの日から下記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

品番	K R - 2 5 ・ K R - 4 0 K		
保証期間	本 体	お買上げ日より	1 カ年
お買上げ日	昭和	年	月 日
お客様	ご住所		
	お名前	様	
	電 話	()	
販売店	住所・店名		
	電 話	()	

発売元



〒464 名古屋市千種区春岡通り7-49
 電話(052)761-5111(大代)

